

高島市民病院



▶ 病院の概要

所在地：滋賀県高島市勝野1667番地
 開設者：高島市長 福井 正明
 開設年月日：平成17年1月1日
 病院長：高山 博史
 病床数：210床（一般206床、感染4床）
 診療科目：内科、循環器科、外科、小児科、整形外科、耳鼻いんこう科、産婦人科、精神科・神経科、皮膚科、泌尿器科、脳神経外科、放射線科、眼科、心臓血管外科、リハビリテーション科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科 18科

常勤医師数：32名（平成29年4月1日現在） 指導医数：13名
 一日平均外来患者数（平成28年度）：473、5名 一日平均入院患者数（平成28年度）：173、8名

▶ 研修プログラムの目的と特徴

- ・内科：全人的医療の概念のもと、内科医師として内科関連疾患の診断・治療に関する基礎知識・技能・態度を修得する。
- ・救急診療：全ての臨床医に求められる救急患者の初期治療に関する基本的な知識・技能・態度を修得する。
- ・外科、麻酔：医の倫理に則し、外科疾患に対する基礎的な知識と診断能力・技能・態度を修得する。
- ・小児科：地域の中核病院としての診療に関わる中で、小児科診療全般に通ずる基本的知識・技能・態度を修得する。
患児やご家族の気持ちを理解し配慮しながら診察にあたる態度を身につける。
自主的かつ積極的な姿勢と、常に自らを見直す姿勢を身につける。
- ・産婦人科：女性特有の疾患による救急医療、プライマリーケアを修得する。また、妊産婦ならびに新生児の医療に必要な基本的知識を修得する。
- ・精神科、神経科：精神疾患を生物学的視点、心理学的視点および社会的視点から総合的にとらえることのできる医師になることを目標として、基本的な精神疾患の診断、治療および予防に必要な技術と知識を修得する。
- ・地域医療：僻地診療を経験することで地域のニーズに合った地域診療、特にプライマリーケア、老人福祉医療を理解する。

▶ 研修スケジュール

研修期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						*選択必修			救急		
2年次	地域医療	精神科	*選択研修（到達目標に達していない項目について、選択研修中に随時実施する）									

*選択必修：外科（麻酔）・産科・小児科の中から1科目以上を選択する。
 *選択研修：内科、外科（麻酔）、整形外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、精神科、総合診療科から選択

▶ 研修協力病院・研修協力施設

- ・大津赤十字病院 ・医療法人藤樹会滋賀里病院 ・医療法人明和会琵琶湖病院
- ・医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院 ・高島市民病院朽木診療所 ・高島市民病院平良出張診療所
- ・高島市民病院針畑診療所 ・高島市介護老人保健施設「陽光の里」 ・高島市訪問看護ステーション

▶ 研修・認定施設一覧

・日本消化器学会専門医制度関連施設 ・日本消化器内視鏡学会指導施設 ・日本内科学会認定医制度教育関連施設 ・日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設 ・日本外科学会専門医制度指定施設 ・日本消化器外科学会専門医制度関連施設 ・日本整形外科学会認定研修施設 ・日本脳卒中学会認定研修教育施設 ・日本脳神経外科学会専門医訓練施設 ・日本小児科学会専門医制度関連施設 ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院 ・日本がん治療認定医機構認定研修施設 ・日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設 ・日本口腔外科学会認定関連研修施設 ・地域がん診療病院 ・滋賀県肝疾患専門医療機関

▶ 病院のアピールポイント

「地域の中核病院として多数の症例を経験できます！」

（院長からのメッセージ）

高島市民病院は、平成24年4月に免震構造を有した新病棟の完成とともに新たに誕生した病院です。内部環境は、最新の病院にふさわしいアメニティにあふれ、高度な医療設備を備えています。大津市北部にも接した高島市の南端に位置し、湖西地域における唯一の急性期基幹病院です。地域の対象人口に見合った規模の病院ですので、見かけは決して大病院ではありませんが、求められる医療の責任の重さは、大病院と比肩するものがあります。
 これからの新卒の医師が直面する医療環境は、大きく激変します。将来的にどのような専門性を志向しようとも、史上例を見ない超高齢化社会の医療問題に生涯を通じて否応なしに立ち向かわれることになるからです。皆さん方が受けてきた医学教育のような視点がなかったとすれば、超高齢化医療に対する見識と対応力を獲得しておくべき時期は、初期臨床研修期間であると言えます。高島地域は滋賀県下でも最も高齢化率が高く、早く推移している地域です。超高齢化医療に立ち向かっていくことが求められる若き医師に初期臨床研修において幅広い診療能力を習得していただけるのは、当院の大きな特徴でしょう。
 多様な症例の経験、救急医療、身につけるべき必須の医療技術が人的にも密度的にも密度が高く、小回りの利く環境で効率的に習得できるだけでなく、在宅医療、へき地医療も含めた医療の原点を学んでいただけると思います。将来どのような専門の道を歩まれるにせよ、卒後2年間そのような環境に身を置かれることは、これからの医師にとって、大きな土台となり、財産になると考えます。



病院事業管理者・病院長 高山 博史

（研修管理責任者コメント）

当院の基本理念・基本方針に従って、将来、第一線の臨床医、更に認定医・専門医等を目指す若き医師に対し、診療に関する基本的知識、技能や態度を指導します。また、高齢化社会に対応し、地域に根ざした医療・介護・保健福祉等の連携に関しても経験できるようにします。



研修管理委員会 副院長 小泉 聡

（研修医コメント）

循環器・消化器内科・放射線科・小児科・整形外科などを中心にまとまり、充実した病院です。将来種々の科の基礎的疾患を、プライマリーケアで診られる医師になれば、必要なら例えば初期研修から精神科を比較的長期6カ月選択できます。病院内垣根も低く、医師・看護師からだけでなく、メディカルや検査のスタッフからも学べます。
 このように、高島市民病院は、初期研修には大変適した病院であると実感しています。まずは、ぜひ病院見学にお越しください。

（病院の特徴）

当院は、湖西地域における唯一の公立病院として高島市および旧志賀町の住民の皆さまから信頼される医療を提供しております。高度医療機器の充実を図り、小児医療、老人医療、救急医療および在宅医療を含め地域の中核病院として幅広い役割を担って医療活動を行っています。また、当院では診療情報の開示を実施しておりインフォームドコンセントの重要性を認識して患者さまに「親切・丁寧・わかりやすく」を目指しております。

▶ 募集要項

応募資格：平成30年3月に大学医学部または医科大学を卒業見込の者で
 医師免許取得見込の者
 採用予定人員：2名
 応募時必要書類：臨床研修医申込書（当院ホームページよりダウンロード可能）、
 履歴書、卒業（見込）証明書、成績証明書、健康診断書
 選考方法：面接
 処 遇：高島市職員として常勤採用します。
 1年次490,000円/月
 2年次540,000円/月（年収ベースで計算し月額に換算）
 ※上記月額には賞与を含みます。別に時間外手当、当直手当等の手当が支給されます。
 （上記金額は平成29年4月1日現在のものですが、人事院勧告に準じて改訂します。）
 （その他） 時間外手当、当直手当、通勤手当、
 扶養手当等要件に応じて支給
 滋賀県市町村職員退職手当組合に加入
 （休 暇） 有給休暇20日、夏期休暇3日、年末年始
 （宿 舎） 世帯用宿舎あり
 （法定福利） 滋賀県市町村職員共済組合、
 県市町村職員互助会、病院職員互助会加入
 （賠償保険） 病院において加入

▶ 交通案内



- 道路アクセス
【大 阪 から】 名神高速道路京都東インターより湖西道路を北進。
 所要時間＝約2時間
【京 都 から】 西大津バイパス、湖西道路を北進。
 所要時間＝約1時間20分
【名古屋から】 名神高速道路米原ジャンクションより北陸自動車道木之本インター、国道8号線、国道303号線、国道161号線を南進。
 所要時間＝約2時間30分
- 鉄道アクセス
【大 阪 から】 東海道本線山科駅乗り換え、JR湖西線にて近江高島駅下車。徒歩1分
 所要時間＝約60分（新快速）
【名古屋から】 東海道本線京都駅乗り換え、JR湖西線にて近江高島駅下車。徒歩1分
 所要時間＝約1時間30分

▶ 応募連絡先

所在地：〒520-1121 滋賀県高島市勝野1667番地
 担当部署：高島市民病院 病院総務課
 臨床研修担当 横辻
 電 話：0740-36-8156
 F A X：0740-36-8058
 E-mail：takashima-hp@city.takashima.lg.jp
 U R L：http://www.city.takashima.lg.jp/tmh/index.html